

「猪とらさんとオオカミ」

よう！皆の衆、待たせたのう。
この前は、猪とらさんが狩りに出かけて何も獲れずに家路につき、途中のお墓で撃ってはいけないオオカミを撃って腰を抜かしてしまったところまで話をしたのう。
それではその話の続きを始めようかのう。

猪とらさんが腰を抜かして動けなくなったその頃、御岳山の人たちは夕食もすみ、囲炉裏を囲んでくつろいでいた。今まで



の静寂を破ったのは、異様なオオカミのうなり声だった。その山鳴りのようなうなり声は、御岳山中に響き渡り、恐れおののく女子供は怖くて布団をかぶり、男達は、声の方を確かめようとみんな家から外に飛び出した。そして口々に「あれはお犬様のうなり声だ。お犬様が怒っていらっしゃる、山に異変が起こるにちがいない。大変な事がおこってしまった。男達はたいまつをかかげて、うなり声のする方を確かめに行った。

お墓まで来たとき、道に白目をむいて倒れている猪とらさんを見つけた。男達は猪とらさんを近所の家に運び込み、介抱してこの顛末を聞いた。

困った男たちは相談をし、お犬様のお怒りを鎮めるために神社でご祈禱をあげる事にした。ご祈禱は一晚中続き、夜が白々明ける頃になってやっとうなり声はお

さまった。

「これでやっとお犬様のお怒りもおさまった。まずは一安心じゃ。ありがたい、ありがたい。」
といってそれぞれの家に帰っていった。そして猪とらさんも元気になり日の出村に帰ったそう

な。
ところで、それからの猪とらさんは、毎月御嶽神社をお参りするようになり、絶対にオオカミを撃たなかったということじゃ。めでたし、めでたし。

どうじゃった、猪とらさんの話は。御岳山ではオオカミはありがたい動物で敬わなければいけないというお話じゃ。それでは、またこの次に会うのを楽しみにしておるぞ。



イラスト 井口三月

表紙写真 鈴木 新吾

コハウチワカエデ

科名 カエデ科

属名 カエデ属

分布 北海道〜九州 日本固有

山地に生える落葉高木。

高さは約10メートル。

御岳山では、カエデの中では一番はやく紅葉する。

神社の北斜面や富士峰園地で見ることが出来ます。

あ と が き

日本列島各地で、水害による甚大な被害が起きました。被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。

九月六日には、秋篠宮妃紀子さまの男児ご誕生という慶事がありました。ご皇室のさらなる弥栄をお祈り申し上げます。

川越市小仙波講講元の岩澤豊様、齋藤慎一様には、玉稿を賜り有難うございました。

平成十八年九月二十九日発行

(年二回発行・非売品)

編集 武蔵御嶽神社

Ⅷ(四六)六(七) 八五〇

Ⅷ(四六)六(七) 九七四

印刷 (株)成和印刷